# プログラム

#### 公開シンポジウム(11月27日)

# 絶滅危惧種の保全

# ~最新科学が野生動物を救う~

開催日時:11月27日(水)13:30~16:30

開催会場:京都市動物園 レクチャールーム

参加費:無料(学会参加者以外は動物園の入場料が必要)

申込:不要

開催趣旨説明:村山 美穂(京都大学 野生動物研究センター)

司会:伊藤 英之(京都市動物園)

- S-1 「オオサンショウウオの保全と外来種問題:科学にできること、できないこと」 西川 完途 先生(京都大学大学院 地球環境学堂)
- S-2 「ニホンイヌワシの現在・過去・未来」 佐藤 悠 先生(京都大学 野生動物研究センター)
- S-3 「マイクロ・ナノ工学による生体システム再構築への挑戦」 亀井 謙一郎 先生(京都大学 高等研究院)

9:30~ 開場・受付(ホワイエ)

# 開会式 10:00~10:10 (シンポジウムホール)

# 口演発表 I (1~5) 10:10~11:00 (シンポジウムホール)

法科学的鑑定・検出技術 1

座長: 黒崎 久仁彦 (東邦大学医学部法医学講座)

- O-1 腐敗死体における DNA 鑑定試料の検討 小田切 智海, 佐藤 紀子, 塩崎 哲也, 原山 雄太, 林 德多郎, 小林 寬也, 浅村 英樹 信州大学医学部法医学教室
- O-2 毛髪資料における mtDNA 型の検出 金子 悠, 水口 清, 大澤 資樹 東海大学医学部基盤診療学系法医学
- O-3 DNA 分析によるヒトの身長予測モデルの開発(第3報) 西 健喜,福井 謙二,菅藤 裕子,柗本 紗里,髙須 翔志郎,岩楯 公晴 東京慈恵会医科大学法医学講座
- O-4 STR 検査におけるスタター比の検討 渡辺 剛太郎 <sup>1</sup>、梅津 和夫 <sup>2</sup> <sup>1</sup>山形県警察本部科学捜査研究所, <sup>2</sup>山形大学医学部法医学講座
- O-5 KCNQ1 及び KCNH2 遺伝子多型と違法薬物使中の突然死の関連性 永澤 明佳 <sup>1</sup>, 斉藤 久子 <sup>1</sup>, 犬伏 洸人 <sup>1</sup>, 山岸 由和 <sup>1</sup>, 岩瀬 博太郎 <sup>1,2</sup> <sup>1</sup> 千葉大・院医・法医学、<sup>2</sup>東京大・院医・法医学

11:00~11:10 休憩

# 口演発表 Ⅱ (6~9) 11:10~12:00 (シンポジウムホール)

法科学的鑑定・検出技術 2

座長:山本 敏充 (名古屋大学大学院医学系研究科社会生命科学講座)

- O-6 哺乳類および家禽の多種同時識別法の開発 森 幾啓 <sup>1, 2</sup>, 松村 秀一 <sup>3</sup> 「岐阜県警科捜研、<sup>2</sup>岐阜大学大学院連合農学研究科 <sup>3</sup>岐阜大学応用生物科学部
- O-7 新規プライマーセットを用いた高感度性別判定法の開発 藤本 佳那 <sup>1、2</sup>, 藤井 元人 <sup>1</sup>, 猩々 英紀 <sup>1</sup>, 角田 恒雄 <sup>1</sup>, 上木 耕一郎 <sup>2</sup>, 安達 登 <sup>1</sup> 1山梨大学医学部法医学講座. <sup>2</sup>山梨大学医学部歯科口腔外科学講座
- O-9 変性試料に対する mIPEP 法の有効性の検討 町田 光世, 木林 和彦 東京女子医科大学医学部法医学講座

# ランチョンセミナー 12:10~13:00 (シンポジウムホール)

「DNA タイピングをより簡単、快適、スピーディに。

新型キャピラリシーケンサのご紹介」

松村 直人(サーモフィッシャーサイエンティフィック)

同社協賛によりお弁当と飲み物を配布いたします。会場内は飲食禁止のため、セミナー終了後、出口にて配布いたします。飲食は、ホワイエ、ミーティングルーム、ラウンジ(1階)等をご利用ください。

## (理事会) 12:10~13:00 (1階・会議室1)

理事の先生方のみご参集ください。

## 招待講演 I 14:00~14:50 (シンポジウムホール)

座長:村山 美穂(京都大学野生動物センター)

「国立環境研究所における絶滅危惧種の保全遺伝学的研究: ゲノム解析、遺伝的多様性評価および野生動物法医学」 大沼 学 先生(国立環境研究所 主任研究員)

### 展示発表 I (奇数番号) 15:00~16:00 (ホワイエ)

- P-1 ABO式血液型判定でみられる mixed field agglutination は血液型亜型か?それとも骨髄悪性疾患か? 佐野 利恵, 早川 輝, 高橋 遥一郎, 窪 理英子, 小湊 慶彦 群馬大学医学系研究科法医学講座
- P-3 群馬県居家以岩陰遺跡から出土した縄文早期人骨のミトコンドリアDNA解析水野 文月 <sup>1</sup>、林 美千子 <sup>1</sup>、谷口 康浩 <sup>2</sup>、近藤 修 <sup>3</sup>、王 瀝 <sup>4</sup>、植田 信太郎 <sup>1,3,4</sup>、黒崎 久仁彦 <sup>1</sup> <sup>1</sup>東邦大学医学部, <sup>2</sup>國學院大學文学部, <sup>3</sup>東京大学大学院理学系研究科, <sup>4</sup>杭州師範大学医学部
- P-5 GlobalFiler 21 ローカスのシーケンス情報を利用した混合試料の関与人数の推定 真鍋 翔、平井 瑛里子、藤本 駿太朗、花村 天斗、玉木 敬二京都大学大学院医学研究科法医学講座
- P-7 異なるデジタル PCR 装置を用いた核 DNA 及びミトコンドリア DNA の同時定 量法の比較 大内 司, 関 雪婷, 舟山 眞人 東北大学大学院医学系研究科公共健康医学講座法医学分野

- P-9 日本近海に生息するヌタウナギ類の遺伝的多様性 北野 誉 <sup>1</sup>, 槇 修杜 <sup>1</sup>, 一関 晋太朗 <sup>2</sup>, 猿渡 敏郎 <sup>3</sup>, 梅津 和夫 <sup>4</sup>, 杉山 秀樹 <sup>5</sup> <sup>1</sup>茨城大学大学院理工学研究科, <sup>2</sup>東京大学大気海洋研究所, <sup>3</sup>秋田水生生物保全協会, <sup>4</sup>山形大学医学部, <sup>5</sup>秋田県立大学生物資源科学部
- P-11 日本各地から採集した希少アマノリ類 マルバアサクサノリ Pyropia kuniedae およびイチマツノリ Pyropia seriata (紅藻綱ウシケノリ目)の DNA 分析 玉城 泉也 ¹, 藤吉 栄次 ¹, 阿部 真比古 ², 小林 正裕 ³, 松岡 聡 ⁴, 濱竹 芳久 ⁵, 山下 博和 ⁶, 伊藤 龍星 ⁻, 原 朋之 в ¹ 水産研究・教育機構 西海区水産研究所, ² 水産研究・教育機構 水産大学校, ³ 水産研究・教育機構 中央水産研究所 ⁴ 香川県水産試験場, ⁵ 熊本県天草広域本部農林水産部, ⑥ 熊本県水産研究センター, ¬大分県農林水産研究指導センター、水産研究部、 8大分県農林水産研究指導センター
- P-13 レトロトランスポゾンを用いた 4 倍体ブドウ品種識別 DNA マーカーの開発 高田 翔太 <sup>1</sup>, 藤田 景子 <sup>1</sup>, 門田 有希 <sup>2</sup>, 福永 健二 <sup>1</sup> 「県立広島大学生命環境学部, <sup>2</sup>岡山大学大学院環境生命科学研究科
- P-15 ニホンイヌワシの主要組織適合遺伝子複合体(MHC)の多型解析 内藤 アンネグレート素 <sup>1</sup>, 佐藤 悠 <sup>1</sup>, 前田 琢 <sup>2</sup>, 井上ー村山 美穂 <sup>1,3</sup> <sup>1</sup>京都大学野生動物研究センター, <sup>2</sup>岩手県環境保健研究センター, <sup>3</sup>国立環境研究所
- P-17 TaqMan Assay を用いた毛髪からの SNPs 検査について 鉄 堅 <sup>1</sup>, 内ケ崎 西作 <sup>1</sup>, 千葉 正悦 <sup>2</sup>, 磯部 英二 <sup>1</sup>, 岩上 悦子 <sup>1</sup>, 飯酒盃 勇 <sup>1</sup> <sup>1</sup>日本大学医学部, <sup>2</sup>聖マリアンナ医科大学
- P-19 次世代シークエンサーを用いた人体細菌叢の分析 北川 美佐, 野村 和克, 鈴木 廣一 大阪医科大学法医学教室
- P-21 クビワオオコウモリのマイクロサテライト解析 瀧 雄渡<sup>1</sup>, Christian E. Vincenot<sup>2</sup>, 佐藤 悠<sup>1</sup>, 井上-村山 美穂<sup>1</sup> <sup>1</sup>京都大学野生動物研究センター, <sup>2</sup>京都大学情報学研究科
- P-23 High Resolution Melting(HRM)法による ABO 遺伝子多型の解析:A<sup>2</sup> および O<sup>2</sup> アリルの同時検出 中川 真由美 鳥取大学医学部病態検査学講座

- P-25 精神·神経作用薬服用者における薬物代謝酵素の遺伝子解析(第2報) 小林 正宗 <sup>1</sup>, 竹下 裕史 <sup>1</sup>, 森 晋二郎 <sup>2</sup>, 永井 智紀 <sup>2</sup>, 原 修一 <sup>3</sup>, 栗岩 ふみ <sup>3</sup>, 水上 創 <sup>1,2</sup> <sup>1</sup>金沢医科大学法医学講座, <sup>2</sup>東京都監察医務院, <sup>3</sup>東京医科大学法医学教室
- P-27 中南米における分泌型遺伝子 FUT2 の多型解析 副島 美貴子<sup>1</sup>, 神田 芳郎<sup>1</sup> 1久留米大学医学部法医学講座
- P-29 ニワトリの卵巣保存条件が卵子の生存性と遺伝子発現に与える影響 藤原 摩耶子<sup>1</sup>, 白石 純一<sup>2</sup>, 大沼 学<sup>3</sup>, 太田 能之<sup>2</sup>, 井上 - 村山 美穂<sup>1,3</sup> <sup>1</sup>京都大学野生動物研究センター、<sup>2</sup>日本獣医生命科学大学、<sup>3</sup>国立環境研究所
- P-31 哺乳類の幹細胞制御遺伝子ネットワーク進化 遠藤 良典 <sup>1</sup>, 亀井 謙一郎 <sup>2</sup>, 村山 美穂 <sup>1,3</sup> <sup>1</sup>京都大学 野生動物研究センター, <sup>2</sup>京都大学 物質-細胞統合システム拠点 (iCeMS), <sup>3</sup>国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター
- P-33 顕微ラマン分光法を用いた成人と乳児血痕の識別 藤原 純子<sup>1</sup>, 木村 かおり<sup>1</sup>, 竹下 治男<sup>1</sup>, 安田 年博<sup>2</sup> <sup>1</sup>島根大学医学部, <sup>2</sup>福井大学医学部
- P-35 日米のイエネコにおける集団遺伝構造の比較 松本 悠貴<sup>1,2</sup>, ルアムランスリー ナパット<sup>1</sup>, 卯川 尚史<sup>1</sup>, Leslie A. Lyons <sup>3</sup>, 石原 玄基<sup>1</sup> 「アニコム先進医療研究所株式会社, <sup>2</sup>国立遺伝学研究所, <sup>3</sup>University of Missouri - Columbia, Columbia, USA
- P-37 一次林に生息する野生ボルネオオランウータンにおけるオスの繁殖成功 田島 知之<sup>1</sup>, 久世 濃子<sup>2 3</sup>, 金森 朝子<sup>4</sup>, 蔦谷 匠<sup>5</sup>, Renata Mendonça<sup>6</sup>, 山崎 彩夏<sup>7</sup>, Titol P. Malim<sup>8</sup>, Henry Bernard<sup>9</sup>, Vijay S. Kumar<sup>9</sup>, 井上 英治<sup>10</sup>, 井上 - 村山美穂<sup>4</sup>
  - 1京都大学宇宙ユニット,2国立科学博物館,3日本学術振興会,
  - 4京都大学野生動物研究センター, 5海洋研究開発機構,
  - <sup>6</sup>京都大学霊長類研究所,<sup>7</sup>井の頭自然文化園,<sup>8</sup>サバ州野生生物局,
  - 9マレーシア国立サバ大学, 10東邦大学理学部

## 口演発表Ⅲ(10~13) 16:00~16:40(シンポジウムホール)

#### 環境

座長: 柳本 卓(中央水産研究所)

- O-10 伊勢湾奥部における環境 DNA 分析による水産重要エビ類 3 種 (クルマエビ, ヨシエビ, シバエビ) の検出 平岡 礼鳥<sup>1</sup>, 宮向 智興<sup>1</sup>, 今尾 和正<sup>1</sup>, 髙倍 昭洋<sup>2</sup>, 鈴木 輝明<sup>2</sup> <sup>1</sup>株式会社日本海洋生物研究所, <sup>2</sup>名城大学大学院総合学術研究科
- O-11環境 DNA 分析を用いたカミツキガメ検出系の確立石黒 直哉 <sup>1</sup>, 甚野 訓章 <sup>1</sup>, 加藤 英明 <sup>2</sup><sup>1</sup>城西大学理学部, <sup>2</sup>静岡大学教育学部
- O-12 環境 DNA 現地濾過サンプルの取り扱いに関する実験的研究 村岡 敬子<sup>1</sup>, 北川 哲郎<sup>1</sup>, 相島 芳江<sup>1</sup>, 雨貝 則子<sup>1</sup>, 依田憲彦<sup>2</sup>, 中村 圭吾<sup>1</sup> 「国立研究開発法人 土木研究所 水環境研究グループ <sup>2</sup>国土交通省関東地方整備局技術事務所
- O-13 アカネズミのセシウム蓄積量に寄与する餌生物の探索 石庭 寛子 <sup>1</sup>,玉置 雅紀 <sup>2</sup>,中嶋 信美 <sup>3</sup>,Samantha L. Pederson <sup>4</sup>, Margaret C. Rollert <sup>4</sup>,Joshua M. Hayes <sup>4</sup>,兼子 伸吾 <sup>1,5</sup>,奥田 圭 <sup>6</sup>, Thomas G. Hinton <sup>1</sup> <sup>1</sup> 福島大学環境放射能研究所, <sup>2</sup> 国立環境研究所福島支部, <sup>3</sup> 国立環境研究所生物・生態系環境研究センター, <sup>4</sup>コロラド州立大学, <sup>5</sup> 福島大学共生システム理工学類, <sup>6</sup> 広島修道大学人間環境学部

## キャリアパス委員会企画 16:50~17:30 (シンポジウムホール)

#### 「若手研究者のキャリアパスを考える」

大学院を修了した後、若手研究者には多様な場での活躍が期待されます。企画前半では、異なる進路に進んだ若手研究者3名より、自身のキャリアパスについてお話しいただきます。後半は、ベテラン研究者を含めた会場の皆様とともに、若手研究者のキャリアパスについて考えたいと思います。お誘いあわせの上、ぜひご参加いただきます様、よろしくお願いいたします。

司会:内藤 アンネグレート素(京都大学野生動物研究センター)

1. 趣旨説明

村山 美穂

(京都大学野生動物研究センター、キャリアパス委員会・委員長)

- 2. 話題提供
  - ・企業研究者という選択肢 松本 悠貴 (アニコム先進医療研究所株式会社)
  - ・大学教員という選択肢堀 裕亮(京都大学大学院文学研究科)
  - ・ポスドク留学という選択肢 藤原 摩耶子(京都大学野生動物研究センター)
- 3. 全体討論

懇親会 18:00~20:00 (ホワイエ)

#### 学術集会 2 日目(11月29日)

8:40~ 開場・受付(ホワイエ)

# 口演発表Ⅳ (14~19) 9:00~10:00 (シンポジウムホール)

#### 動物の DNA 多型

座長:西堀 正英(広島大学大学院生物圏科学研究科)

O-14 小笠原と琉球列島・日本本土のオニヒトデ集団の遺伝構造の解明 袰岩 美月<sup>1</sup>, 飴田 洋祐<sup>2</sup>, 佐々木 哲朗<sup>2</sup>, 中村 隆志<sup>3</sup>, 菊地 泰生<sup>4</sup>, 安田 仁奈<sup>5</sup>

<sup>1</sup>宮崎大学農学研究科, <sup>2</sup>小笠原自然文化研究所, <sup>3</sup>東京工業大学環境・社会理工学院, <sup>4</sup>宮崎大学医学部, <sup>5</sup>宮崎大学農学部

- O-15 二ホンザルにおける野生個体由来 DNA のメチル化解析による年齢推定 中野 勝光<sup>1</sup>, 伊藤 英之<sup>12</sup>, 玉木 敬二<sup>3</sup>, 鈴村 崇文<sup>1</sup>, 井上 - 村山 美穂<sup>1</sup> <sup>1</sup>京都大・野生動物, <sup>2</sup>京都市動物園, <sup>3</sup>京都大・法医学
- O-16 盲導犬の適正に関連する遺伝子 X の同定 近江 俊徳<sup>1</sup>, 多田 尚美<sup>1</sup>, 宇田川 智野<sup>1</sup>, 宇埜 友美子<sup>1</sup>, 加藤 由比子<sup>1</sup>, 落合 和彦<sup>1</sup>, 浅野 潤三<sup>1,2</sup> <sup>1</sup> 日本獣医生命科学大学 獣医学部,<sup>2</sup>九州盲導犬協会

#### 水産領域の DNA 多型

座長:猿渡 敏郎(東京大学大気海洋研究所)

- O-17 環境 DNA 分析を用いた越前市における希少淡水魚類の生息状況調査 日和 佳政 <sup>1</sup>, 高橋 和良 <sup>2</sup>, 藤長 裕平 <sup>1</sup>, 石黒 直哉 <sup>2</sup> <sup>1</sup>越前市産業環境部 農政課コウノトリ共生・里地里山再生室, <sup>2</sup>城西大学理学部化学科環境生命化学研究室
- O-18 日本産サケ科魚類イワナ Salvelinus leucomaenis におけるミトコンドリア DNA の全周塩基配列およびタンパク質遺伝子領域塩基配列の比較 荒井 靖志<sup>1</sup>, 久富 寿<sup>2</sup>, 横山 智哉子<sup>3</sup>, 佐藤 尚衛<sup>1</sup>, 井内 勝哉<sup>2</sup>, 猿渡 敏郎<sup>4</sup>
  - 1成蹊中学高等学校生物科,2成蹊大学理工学部,
  - 3山形大学大学院理工学研究科,4東京大学大気海洋研究所

#### 学術集会 2 日目(11月29日)

O-19 2017 年度と 2018 年度に遠洋マグロはえ縄によって太平洋で漁獲されたメバチ の遺伝的変異について

柳本 卓  $^1$ , 木宮 隆  $^1$ , 大村 裕治  $^1$ , 原 孝宏  $^2$ , 佐藤 晴朗  $^2$ , 薄 光憲  $^2$ , 上原 崇敬  $^2$ , 大島 達樹  $^2$ , 横田 耕介  $^2$ 

1水産機構中央水産研究所、2水産機構開発センター

10:00~10:10 休憩

# 口演発表 V (20~23) 10:10~11:00 (シンポジウムホール)

植物の DNA 多型

座長: 奈島 賢児 (日本大学生物資源科学部 遺伝育種化学研究室)

O-20 野外に生育する針葉樹を対象とした突然変異率実測の試み 兼子 伸吾<sup>1</sup>, 上野 真義<sup>2</sup>, 村山 悠太<sup>1</sup>, 水澤 玲子<sup>3</sup>, 長谷川 陽一<sup>2</sup>, 平尾 章<sup>1</sup>

- 1福島大学共生システム理工学類,2森林総合研究所,
- 3福島大学人間発達文化学類
- O-21 果実や加工品等のサンプルを対象とした SNP マーカーによるカンキツの品種 識別技術の開発

遠藤 朋子 1. 藤井 浩 1. 吉岡照高 1. 大村 三男 2. 島田 武彦 1

1農研機構果樹茶業研究部門,2静岡大学農学部

DNA データベース・遺伝子発現・その他 座長:斎藤 成也(国立遺伝学研究所)

O-22 日本人の全ゲノム塩基配列データから in silico で得られた Alu 配列挿入箇所の 評価

佐藤 史織  $^{1}$ , 李 知娟  $^{1}$ , 佐野 開人  $^{1}$ , 吉本 高士  $^{1}$ , 石井 晃  $^{1}$ , 河合 洋介  $^{2}$ , 徳永 勝士  $^{2}$ , 山本敏充  $^{1}$ 

- 1名古屋大学大学院医学系研究科(法医・生命倫理学)
- 2東京大学大学院医学研究科人類遺伝学分野

(現所属:国立国際医療研究センター・ゲノム医科学プロジェクト)

#### 学術集会 2 日目(11 月 29 日)

O-23 年齢依存性発現分子 Mpv17-like protein のミトコンドリア DNA 維持における役割

飯田 礼子  $^1$ , 植木 美鈴  $^1$  , 竹下 治男  $^2$  , 藤原 純子  $^2$  , 木村 かおり  $^2$  , 安田 年博  $^3$ 

1福井大学医学部,2島根大学医学部,3福井大学

# 京都大学総長挨拶 11:15~11:30 (シンポジウムホール)

# (代議員会) 11:40~12:40 (1階・会議室1)

代議員の先生方のみご参集ください。

# 展示発表 II (偶数番号) 13:00~14:00 (ホワイエ)

P-2 DNA による徳島県特産物の新・鑑定法~第7報~食品偽装のない安全と安心の 食生活を目指して

藤田 義彦

徳島文理大学

- P-4 Massively Parallel Sequencing における STR 型解析ツールの判定精度について 平井 瑛里子<sup>1</sup>, 真鍋 翔<sup>1</sup>, 藤本 駿太朗<sup>1</sup>, 橋谷田 真樹<sup>2</sup>, 玉木 敬二<sup>1</sup> <sup>1</sup>京都大学大学院医学研究科法医学講座, <sup>2</sup>関西医科大学法医学講座
- P-6 DNA メチル化を標的とした日本人の身元不明死体に対する年齢推定法の開発 関 雪婷<sup>1</sup>, 大内 司<sup>1</sup>, 橋谷田 真樹<sup>2</sup>, 舟山 眞人<sup>1</sup>
  - 1東北大学大学院医学系研究科公共健康医学講座法医学分野
  - 2 関西医科大学法医学講座
- P-8 日本人の Y 染色体ハプログループ O1b 系統の細分類 落合 恵理子 <sup>1</sup>. 水口 清 <sup>1</sup>. 金子 悠 <sup>1</sup>. 中留 真人 <sup>2</sup>. 大澤 資樹 <sup>1</sup>
  - 1東海大学医学部基盤診療学系法医学
  - 2鳥取大学医学部医学科社会医学講座法医学分野

#### 学術集会 2 日目(11 月 29 日)

P-10 配列特異的な増幅阻害に基づいた混合試料からのミトコンドリア DNA 型解析 浅利 優, 奥田 勝博, 保科 千里, 田中 宏樹, 堀岡 希衣, 塩野 寛, 清水 惠子 旭川医科大学法医学講座

P-12 飼育下エトピリカの遺伝的多様性に関する研究 櫻山 静香<sup>1</sup>, 野島 大貴<sup>2</sup>, 吉澤 円<sup>2</sup>, 川上 壮太郎<sup>2</sup>, 竹内 智弘<sup>3</sup>, 伊藤 槙子<sup>3</sup>, 北野 誉<sup>1</sup> 「茨城大学大学院理工学研究科,<sup>2</sup>葛西臨海水族園,<sup>3</sup>アクアワールド茨城県大 洗水族館

P-14 日本産ナマズ属の種判定およびマイクロサテライト DNA マーカーの開発 岸本 友 <sup>1</sup>, 奥山 永 <sup>1</sup>, 田畑 諒一 <sup>2</sup>, 伊知地 稔 <sup>3</sup>, 勝又 啓史 <sup>3</sup>, 川内 智裕 <sup>3</sup>, 中野 江一郎 <sup>3</sup>, 高橋 純一 <sup>1</sup> 「京都産業大学大学院生命科学研究科, <sup>2</sup>滋賀県立琵琶湖博物館, <sup>3</sup>株式会社生物技研

- P-16 ラン科セッコク属植物のビベンジル合成酵素遺伝子の多様性解析 高宮 知子<sup>1</sup>, 柳橋 一輝<sup>1</sup>, 大川 絵理香<sup>1</sup>, 遊川 知久<sup>2</sup>, 飯島 洋<sup>1</sup> <sup>1</sup>日本大学薬学部, <sup>2</sup>国立科学博物館筑波実験植物園
- P-18 口腔内液(唾液)中 DNA に関する研究 (第 1 報) 千葉 正悦 <sup>1</sup>, 呂 彩子 <sup>1</sup>, 鉄 堅 <sup>2</sup>, 飯酒盃 勇 <sup>2</sup>, 内ヶ崎 西作 <sup>2</sup>, 向井 敏二 <sup>1</sup> <sup>1</sup>聖マリアンナ医科大学法医学教室 <sup>2</sup>日本大学医学部社会医学系法医学分野
- P-20 仙台湾で漁獲された小型ヤリイカ類の種判別 若林 敏江 水産機構水産大学校
- P-22 microRNA を指標としたエタノール摂取時期推定向けた基礎的検討 中西 祥徳, 道家 章斗, 西村 拡起, 古宮 淳一 高知大学医学部法医学教室
- P-24 ニホンザルの農作物食痕を用いた DNA 分析による加害個体判定の検討 森光 由樹 兵庫県立大学 自然・環境科学研究所

#### 学術集会 2 日目(11 月 29 日)

P-26 ベイズ推定によるポピュレーションデータにおける fixation index の推定およびその評価

福田 真未子<sup>1</sup>, 橋谷田 真樹<sup>2</sup>, 加藤 秀章<sup>1</sup>, 青木 康博<sup>1</sup> 1名古屋市立大学法医学分野, <sup>2</sup>関西医科大学法医学

- P-28 スイゼンジナ(*Gynura bicolor*)の多様性の解析 騎馬 由佳 <sup>1</sup>, 北村 雅史 <sup>1</sup>, 小野木 弘志 <sup>2</sup>, 粕谷 優貴 <sup>1</sup>, 佐野 愛子 <sup>1</sup>, 鈴木 龍一郎 <sup>1</sup>, 白瀧 義明 <sup>1</sup> <sup>1</sup>城西大薬, <sup>2</sup>東北福祉大
- P-30 血液および糞を用いた国内飼育下ユキヒョウの遺伝的多様性の解析(予報) 斉 惠元<sup>1</sup>, 杉本 太郎<sup>2</sup>, 井上 - 村山 美穂<sup>1</sup>, 木下 こづえ<sup>1</sup> <sup>1</sup>京都大学野生動物研究センター, <sup>2</sup>明治大学
- P-32 Investigating Olfactory Receptors in Hystricomorpha, a Suborder of Rodentia Scott Jenkins<sup>1</sup>, Christopher Adenyo<sup>2</sup>, Miho Inoue-Murayama<sup>1,3</sup>, Boniface B. Kayang<sup>4</sup>, Tsuyoshi Koide<sup>5</sup>

  <sup>1</sup>Wildlife Research Center, Kyoto University, Kyoto, Japan

  <sup>2</sup>Livestock & Poultry Research Centre, University of Ghana, Accra, Ghana

  <sup>3</sup>National Institute for Environmental Studies, Tsukuba, Japan

  <sup>4</sup>Department of Animal Science, University of Ghana, Accra, Ghana

  <sup>5</sup>Mouse Genomics Research Laboratory, National Institute of Genetics, Mishima, Shizuoka, Japan
- P-34 Is 'Kabayaki' eel from Japan? a market survey of one of the world's favorite foods using DNA barcoding.

  Yu Sato¹, Rebeccca N. Johnson², Tatsuki Yoshinaga³,

  Mary Burnham-Curtis⁴, Miho Inoue-Murayama¹

  ¹Wildlife Research Center, Kyoto University, ²Australian Museum Research Institute, ³ School of Marine Biosciences, Kitasato University, ⁴US Fish and Wildlife Service, National Fish and Wildlife Forensic Laboratory
- P-36 孤独死殺人被疑解剖例の身元特定における検査対象試料の Chain of Custody 鈴木 廣一, 北川 美佐, 坪井 健人, 野村 和克, 斎藤 高志, 佐藤 貴子 大阪医科大学医学部法医学教室

#### 学術集会 2 日目(11月29日)

# 招待講演 Ⅱ 14:00~14:50 (シンポジウムホール)

座長:村山 美穂(京都大学 野生動物研究センター)

「ゲノム情報を活用した生物多様性保全」 井鷺 裕司 先生(京都大学大学院農学研究科 教授)

総会 15:10~15:40 (シンポジウムホール)

学会賞授与式(優秀研究賞・若手賞) 次期大会長挨拶・閉会式

16:00~16:30 (シンポジウムホール)